

令和7年度町内会役員向け講座

若い世代や女性が活躍する町内会へ

～多様な方の参画を促すためのアプローチ方法～

2025年12月18日



酒本 宏・松田沙織

KITABA

1500以上の町内会の皆さんと意見交換

酒本 宏 (さけもと ひろし)

- 株式会社KITABA 代表取締役  KITABA
DESIGN & MANAGEMENT
- 技術士(都市及び地方計画部門・総合監理部門)
- 北海道大学工学部非常勤講師(コミュニティデザイン)
- 北海学園大学非常勤講師
- 札幌市 まちづくりセンターアドバイザー
- 札幌市内の町内会の総務部長

プロジェクト(市民自治・コミュニティデザイン関連のみ)

- 2005年 札幌市市民活動促進条例策定支援(市民まちづくり活動促進条例)
- 2012年 地域力強化に向けた総合サポート事業企画運営業務
- 2013年 町内会による加入促進活動支援事業企画運営
- 2014年 ~札幌市、仙台市や函館市、千歳市、上富良野町、滝川市、砂川市などで町内会活性化関連の講演などを多数
- 2020年 ~札幌市町内会アドバイザー派遣業務
- 2022年 仙台市、栃木県宇都宮市、砂川市、余市町、斜里町などで講演・ワークショップ
- 2023年 久留米市、堺市、川崎市、仙台市、石巻市、盛岡市などで講演・ワークショップ
札幌市まちづくりセンター所長研修、大阪市職員研修、函館市職員研修
- 2024年 住宅開発・建築等における町内会加入促進アドバイザー業務及びPR強化業務
横浜市都筑スタイル 集合型コンサルティング運営業務委託
北九州市、加古川市、仙台市、戸田市、石巻市、盛岡市など講演・ワークショップ
札幌市まちづくりセンター所長研修、大阪市職員研修、函館市職員研修

著書

- 道の駅／地域産業振興と交流拠点 編集・共著
- 「集落営農」／農山村の未来を拓く 共著
- 「ご当地ラーメン」の地域ブランド戦略 共著
- 「エコタウン」が地域ブランドになる時代 共著
- 農産物直売所／それは地域との「出会いの場」共著
- 「村」の集落ビジネス 中山間地域の自立と産業化 共著 など

松田 沙織(まつだ さおり)

- 株式会社KITABA マネージャー
- 札幌市をはじめ、道内外の自治体における地域コミュニティ運営、活性化に携わる。
- 札幌市や、砂川市、北広島市、八戸市などで町内会における若い世代の参画やLINE等を活用した町内会のデジタル化をテーマにした講演を実施、また千歳市、仙台市、宇都宮市、戸田市などで地域コミュニティをテーマにしたワークショップを運営。
- 子育て世代、働き世代との座談会やワークショップなどを通じ、特に若い世代が参画しやすい町内会運営やこれからの地域コミュニティ運営などについて取り組む。

今日の話題

1. 地域コミュニティを取り巻く環境と町内会の現状
2. これからの町内会運営
多様な方の参画を促すためのアプローチ方法



1. 地域コミュニティを取り巻く環境と 町内会の現状

(1) 町内会を取り巻く環境が多様化している



(2) 地域コミュニティの中心的組織の町内会

増える地域コミュニティの課題

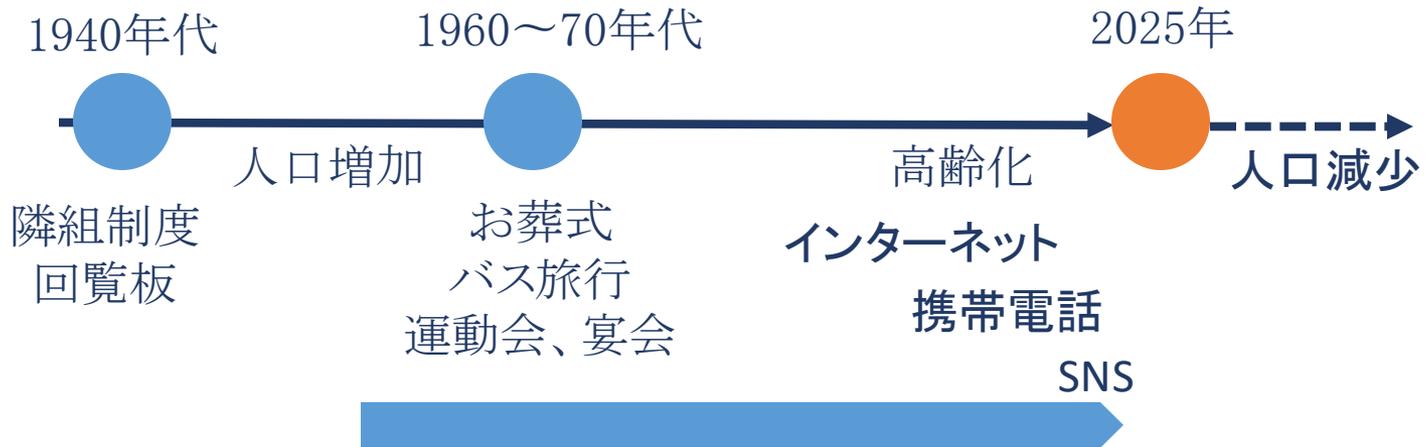


一方地域コミュニティの中心である町内会組織は
加入率の低下と担い手不足により運営が難しくなっている

加入率の低下

担い手不足

(3) 町内会運営は大きく変わっていない



町内会の運営内容は大きく変わっていない

町内会役員
60代後半・70代・80代



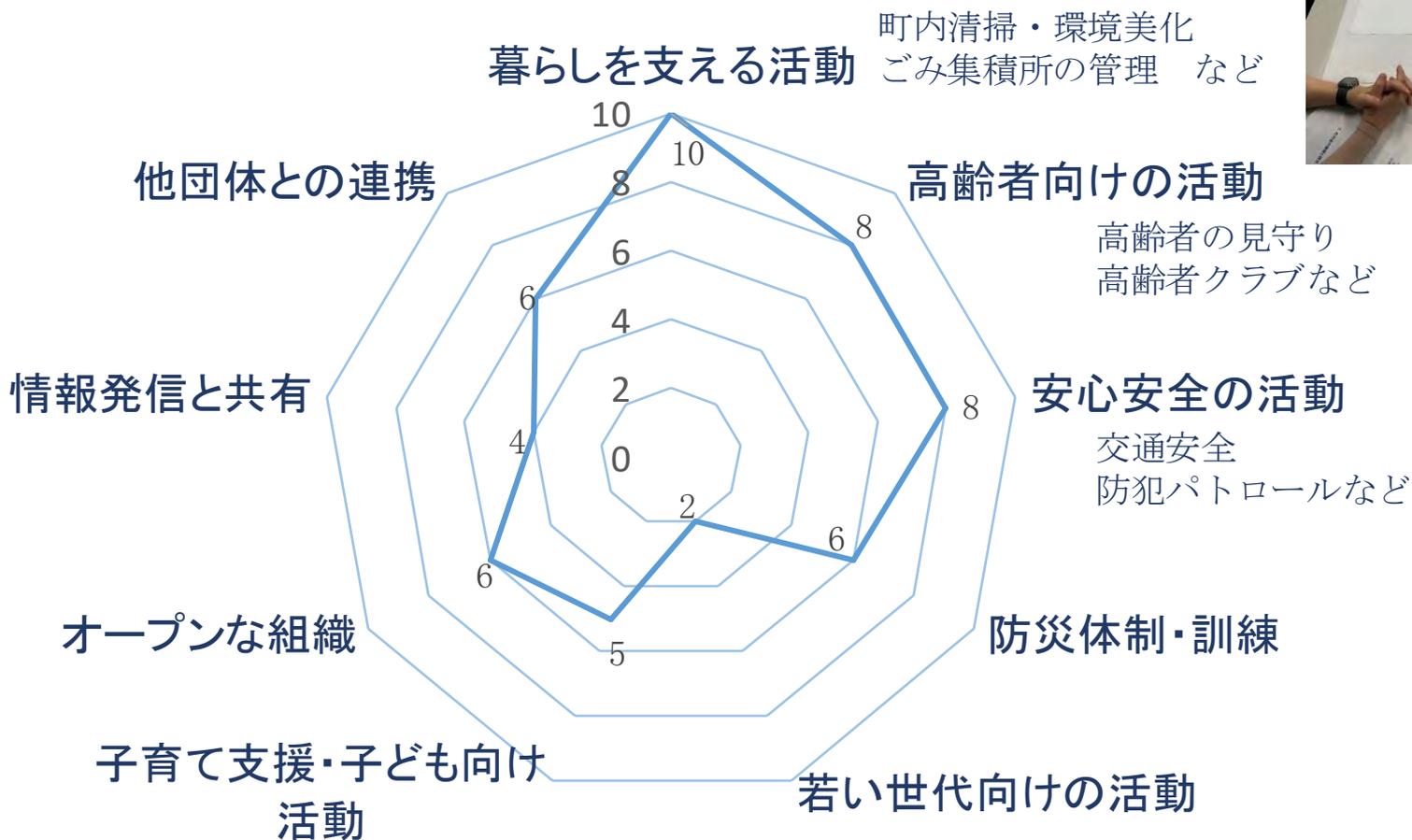
KITABA

主な行事

- 運動会
- お祭り
- 忘年会・新年会
- バス旅行
- 高齢者クラブ
- 健康イベント
- 回覧板・電話

(4) 町内会の活動を見直す必要性がある

○全国での町内会・自治会ワークショップから
現状の町内会活動で重視しているもの



(5) 地域コミュニティへのニーズは多様化している

育児中の住民



- 子育て中は孤独になりがち
- コミュニティのなかで子育てのアドバイスがあると良い
- 情報はInstagram、LINEで欲しい

子育て世代



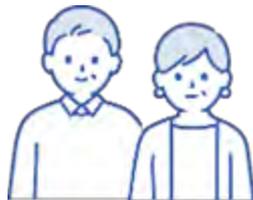
- 子ども向けイベントがあるとよい
- 多世代交流があるとよい
- 地域食堂などがあると助かる
- 子ども向けのクリスマス会などは手伝える
- 情報はInstagram、LINEとかで欲しい

若い世代



- 孤独を感じている
- 適度な人のつながりは必要
- コミュニティカフェなどが欲しい
- お祭りは楽しみにしている
- 情報はInstagram、LINEとかで欲しい

高齢者



- 健康イベント、カラオケ会を開催して欲しい
- 祭りは欠かさないし、日帰り旅行もやって欲しい
- 情報は紙の回覧板もあった方が安心

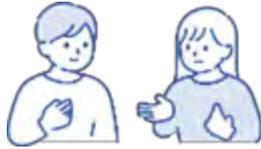
外国人



- 町内会を知らない
- 地域コミュニティのルールを教えて欲しい
- 地域コミュニティの方々ともっと交流したい
- わかるように情報提供してほしい

○中学生と高校生の地域に対するニーズ

中学生
高校生



- 友だちとおしゃべりできる場所が欲しい
- 家の近くで気分を変えて勉強できる場所があると良い
- 地域の情報はInstagram、TikTokで欲しい



(4) 担い手不足の要因は世代間のつながり不足

高齢者中心
昭和を色濃く残す運営

若い世代のニーズがわからない
若い世代向け行事を実施していない
若い世代との交流(コミュニケーション)の方法がわからない

地域コミュニティは必要
町内会のことは知らない
情報が届かない
必要性を感じない
時間がない
参加するきっかけがない



町内会役員



つながりが
少なくなっている



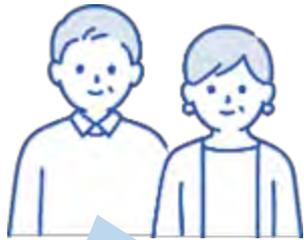
住民

2. これからの町内会運営

多様な方の参画を促すためのアプローチ方法

(1)これからの町内会のイメージ

- これからの町内会は、担い手不足のなか、将来的な人口減少・高齢化を考慮し、『多世代による運営』を早急に進めることが大切である
- 同時に役員が誰かが抜けても機能が止まらない『分散型の運営』にする



高齢者の見守りや子育ての支援はできます



Instagramの情報発信やります
できることはお手伝いします



普段は仕事があるのであまり手伝えないけど、子どものイベントの企画や手伝いはやります



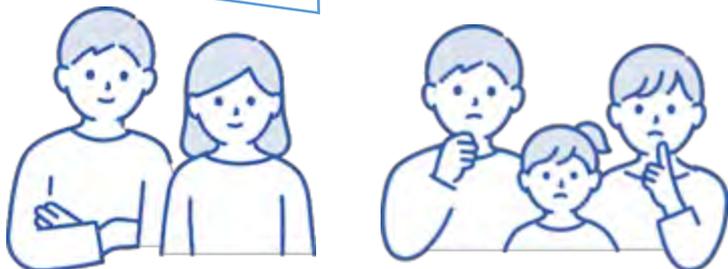
町内会の会計や回覧板の配布はできます



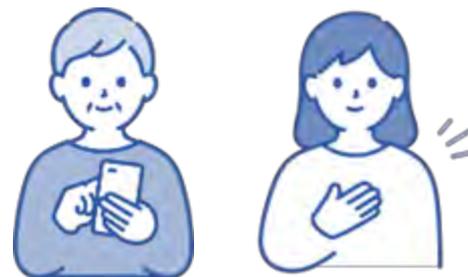
清掃活動やお祭りの手伝いはできます

(2) 若い世代や女性が町内会に参加してもらえるには

- 普段は仕事があるので参加できないけど、できる時にできることは手伝うことができる
→サポーター制度
- SNSでやり取りできる参加しやすい
→デジタル技術を活用したコミュニケーション
- 子ども向けイベントなどは企画から任せて欲しい
→プロジェクト制、実行委員会



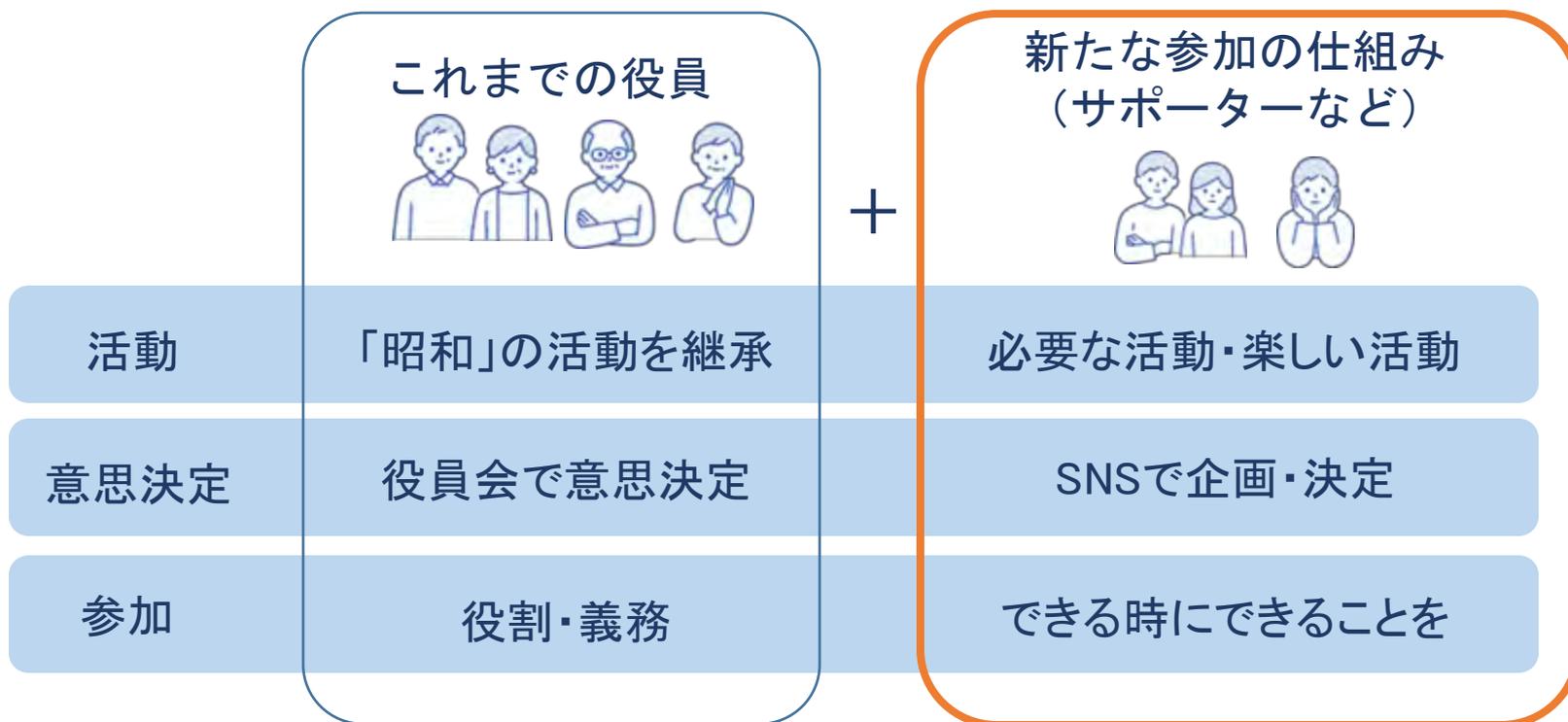
- いきなり役員をやるのは難しい。イベントなどのお手伝いから参加したい
→サポーター制度
- 子育てが忙しく町内会の活動ができないけれど、関心はある
→Zoomなどのオンライン会議の活用



(3) 多様な方が参加しやすい仕組みをつくる

① サポーター制度

- 共働き世帯や単身世帯の増加などにより、忙しい現役世代や若い世代が参加しやすい仕組みをつくる必要がある
- できる時にできることに参加してもらうサポーター制度や実行委員会などの仕組みをつくるのが大切である



●サポーター制度イメージ

サポーター制度を会則で位置付けることも考えられます。

会則(例)

第●条(町内会サポーター制度)

- 町内会は、地域のつながりを広げ、誰もが参加しやすい町内活動を推進するため、「町内会サポーター制度」を設ける。
- 町内会サポーターは、町内会の趣旨に賛同し、「できる時に・できることを」自主的に協力する者とする。
- サポーターは、町内会員に限らず、地域に関心のある者(在勤・在学・出身者等)も登録できるものとする。
- サポーターの主な活動は、次のとおりとする。
 - (1) 行事・イベントの企画運営
 - (2) 高齢者支援・清掃活動・防災訓練等への一時的参加
 - (3) SNSや広報など情報発信への協力
 - (4) その他、町内会長が必要と認めた活動
- サポーターの登録・管理については、町内会長がこれを行い、必要に応じて名簿を作成する。

● サポーターとプロジェクト制

- 子どものイベントや祭りの企画運営、防災訓練などプロジェクトに参加してもらいやすい仕組みを導入する



●参加しやすい仕組み 東京都品川区の町会

(品川区町会町内会活動好事例集 参考)

- 小山2丁目東部町会では、お祭りを中心に手伝ってくれる組織「まつりの会」を設置（町会とは別組織）
- 戸越4丁目町会では、お祭り やイベント開催時のみ、サポートしてもらうことを目的に「文化部」を設置

東京都品川区の町会にみるポイント

- 若い世帯層を対象に、町会側がサポーター制度や「祭りの会」「文化部」などを設置して、若者が気軽に関わられる仕組みを用意している
- 町会とは別のサポーター・実行委員組織を設け、若い人たちに負担をかけず参加できるようにしている
- 若手参加に「重責・継続活動」を求めず、「スポット参加」できる仕組みや若手主導の場を設ける

●サポーターによるイベント

- スノーキャンドルイベントをサポーターと一緒に実施
- イベントには子どもや親など、100名ほどの来場があった
- サポーターは単位町内会から9名、SNSを通じた広報から2名の参加
- 小プロジェクトチームを立ち上げて、既存の夏祭りと今年度の成果をもとにした冬祭りを実施する予定



左の写真はサポーターの方が撮影されたもの

②多様な方が参加しやすい体制に変える

誰もが参加できる運営会議

- 役員会の開催日時、開催方法(オンラインなど)
- 役員のハードルを下げる

役員任期のルール化

- 交代しやすい体制の整備

マニュアルづくり

- 次の役員や班長に引き継ぐためにマニュアルを作る

役員定年制

- 役員の定年ルールを設ける

役員複数制で負担を軽く

- 交代しやすく、負担が少なくなる複数制を導入する



役員は複数制にして重複期間を設けることで継続性を確保できます

●参加しやすい町内会の事例(仙台市 市名坂東町内会)
仙台市HP「事例集「その手があったか！」」より

役員你的生活スタイルに合わせた無理のない柔軟な町内会運営

- 2008年4月から運営が開始された町内会
- 女性が中心に運営
- 役員会は月1回
- LINEグループを活用して意見が反映されるように工夫
- 役員の得意分野が生かせるように役割分担
- 役員の負担軽減から飲み会などは実施していない
- アンケート調査を経て集会施設を建設
- 集会施設で子育て支援「ずんだっこ」を運営、年間延べ1500人が参加
- クリスマス会や豆まきなども実施

(4) 参加のきっかけをたくさんつくる

- 少人数でカフェミーティングなどで気軽に参加できる機会をつくる
- カフェミーティングでは、「暮らしやすい地域コミュニティを話そう」、「子育てしやすい地域コミュニティについて話そう」といったテーマにする
- 小さなカフェミーティングを、定期的で開催する
- このほか、短時間で終わる「清掃活動」やSNSによる情報発信などを依頼することが、参加のきっかけとなる



託児スペースを設けお子さんを見てくれる方がいると、子育て世代が参加しやすくなる

●栄通二・三町内会（札幌市白石区）

- ・ お料理教室や町内会主催の食事会で町内会についてヒアリング
- ・ 地区内に住む子育て世代を対象にしたカフェトークで意見交換
- ・ クリスマス会や子育て中の世代向けの活動のアイディアが出された

参加無料！ご家族・ご友人との参加歓迎！

に～さん カフェトーク

暮らしが楽しくなる
地域コミュニケーションって？

居心地の良い
近所付き合いって？

白石区栄通二・三町内会にお住まいの方を対象に、これからのご近所付き合いや地域づくりに関するものについて話し合う座談会を開催します！
当日は、札幌市からの委託事業者である株式会社ABAAのスタッフが進行を行います。
「子育て中、こんなこと困った」「地域にこんな交流の場があったらいいな」など、多世代にとって居心地がよく、助け合えるこれからの地域づくりのための思いを聞かせてください。

開催概要

2025年
お気軽にご参加ください！
ドリンクと軽食つき！

日時 2月24日（月・振替休日）
18:00～19:30

会場 白石区民センター 集会室A・B
（白石区南郷通1丁目南8-1）

対象 白石区栄通二・三町内会にお住まいの方
※お子さんを連れてのご参加も大歓迎です。

お問い合わせは右記の2次元バーコードからフォームにお答えいただくか、下記問い合わせ先までご連絡ください。
札幌小アソビアドバイザー協議会 委託事業者
株式会社KITABA（支店・札幌） TEL：011-922-9070
申込締め切り：2月21日（金）



●現役世代・若い世代の関心ごとで参加の機会をつくる

- 公園や自治会会館などで現役世代・若い世代が関心を持ってもらう企画
- 現役世代・若い世代の関心が高いマルシェやフリーマーケットを開催する
- 開催にあたっては企画段階からサポーターを募り、現役世代・若い世代の参加のきっかけをつくる



●住民が思わず立ち止まりたくなる活動

- 公園など目立つ場所でフリーマーケットやマルシェ、カフェイベントなどを実施し、関心を持ってもらう
- 最初は小規模からスタートし、サポーターを募る



●親子で参加できるイベントを行う

- マンションや賃貸住宅が多く、加入率が大きく低下
- 町内会に関心を持ってもらうために、子ども向けにスノーキャンドルイベントを実施
- 参加者からは、「初めて参加した」「町内会が子ども向け行事を実施してくれて良かった」などの声が聞かれた
- マンションや賃貸住宅の方々が町内会を知る、参加するきっかけとなった

西町二北・町内会 主催

西町二北・町内会にお住まいのみさま

にしきた
スノーキャンドル隊
大募集！！

参加者には
お菓子と温かい飲み物
をプレゼント！

西町二北・町内会で、桜公園（手稲東児童会館となり）をスノーキャンドルで飾りつける「にしきたスノーキャンドル隊」を大募集！みんなでスノーキャンドルをつくろう！

2025年

開催日時 2月15日（土）※悪天候中止
16:30～17:30（15:00から作成開始）

集合場所 手稲東児童会館
（西区西町北10丁目3-8）

参加資格 西町二北・町内会の地域にお住まいの方
未就学のお子さまや小中学生とその保護者の方

持ち物 シャベルやバケツなどがあればお持ちください
屋外での活動になりますので
暖かい格好でお越しください

当日イベントを
サポートいただける
大人の方も募集中！

子どもたちの見守りや指導、道具の配布などをお手伝いいただける方を募集します。

当日の飛び入り参加も歓迎します！

参加申込みはLINE公式アカウントか下記のメールアドレスへお願いします。

締め切り：2月7日（金） ※中止の場合、LINE公式アカウントからご連絡します

お問い合わせ 札幌市アドバイザー派遣制度 受託事業者
株式会社KITABA 杉山 TEL 080-6097-0674 MAIL sugiyama.y.1004@gmail.com

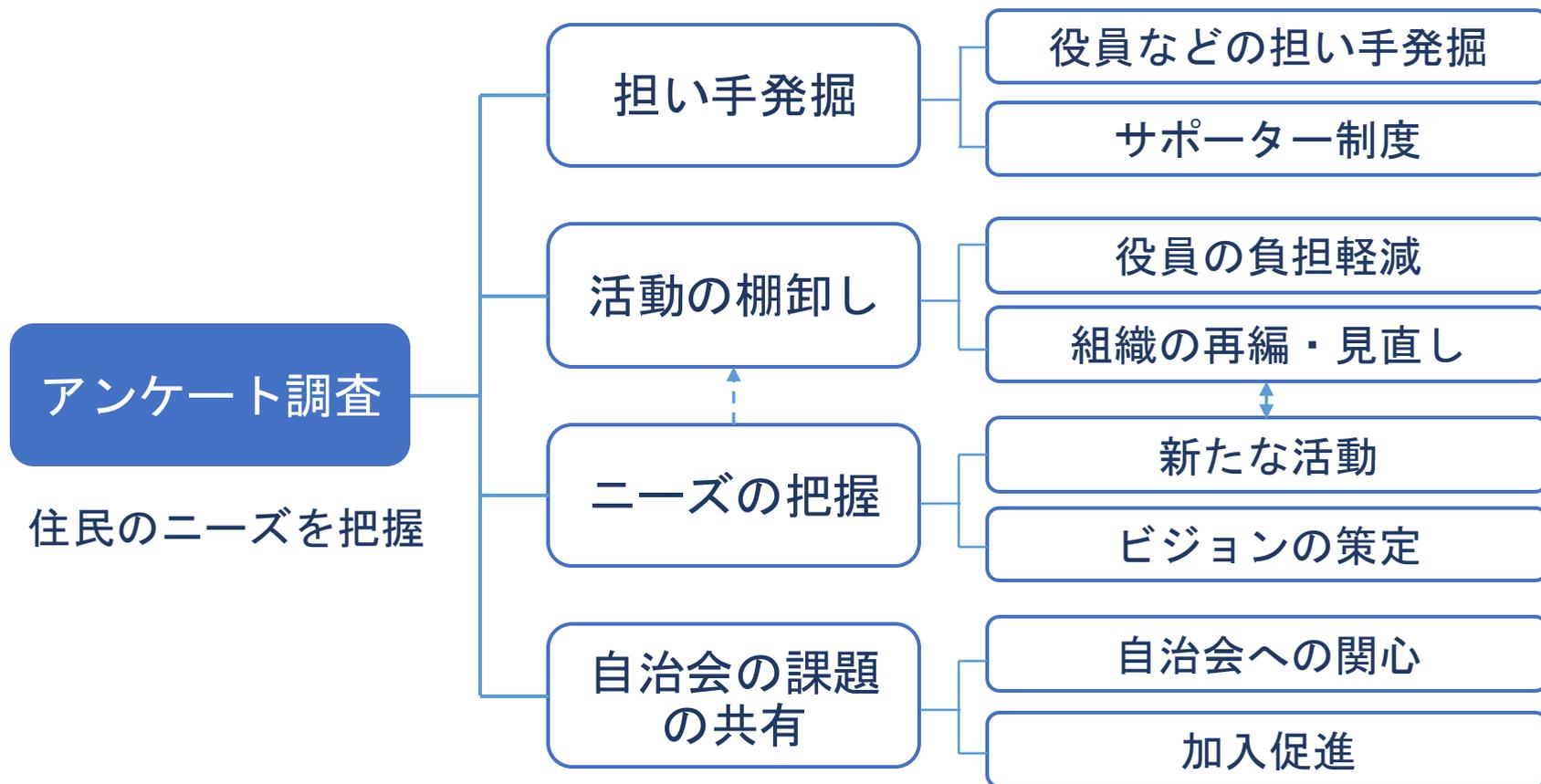
LINE公式
アカウント



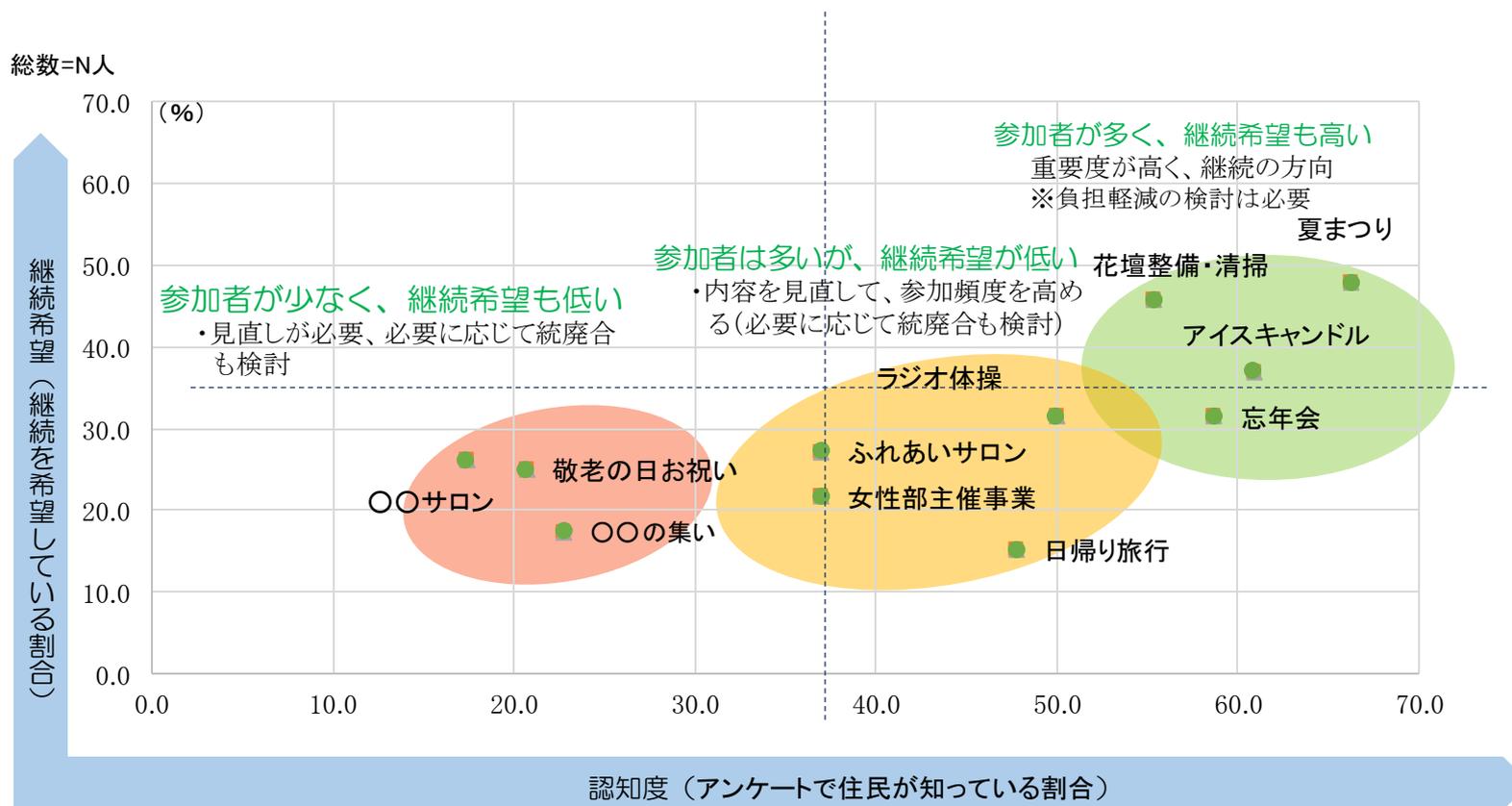
(5) アンケートによる人材発掘

●アンケートの実施

- 住民アンケートを実施して、ニーズを把握するとともに人材の発掘などを行う



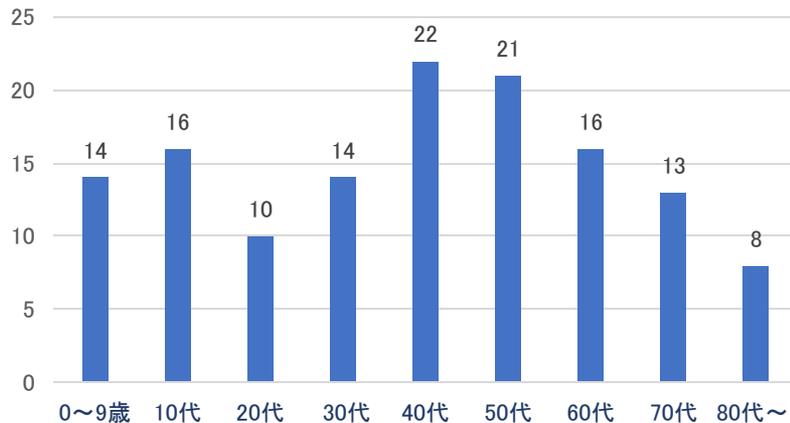
- アンケート結果に基づいて活動の棚卸しを行う
- ニーズに応じた活動を行うことが必要である



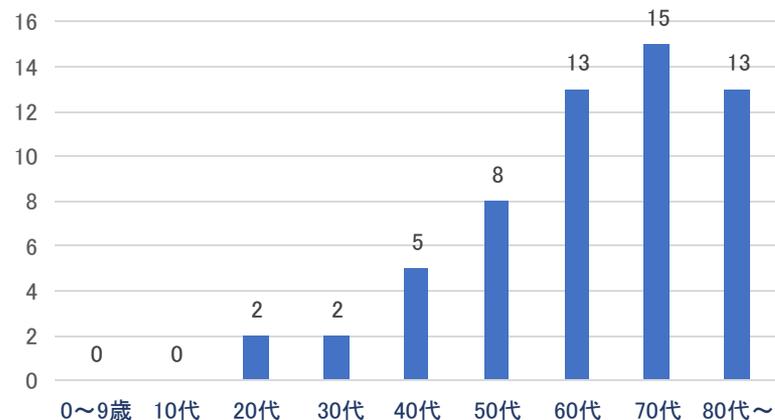
●年代別のニーズ

- 地域コミュニティへのニーズは世代によって異なる

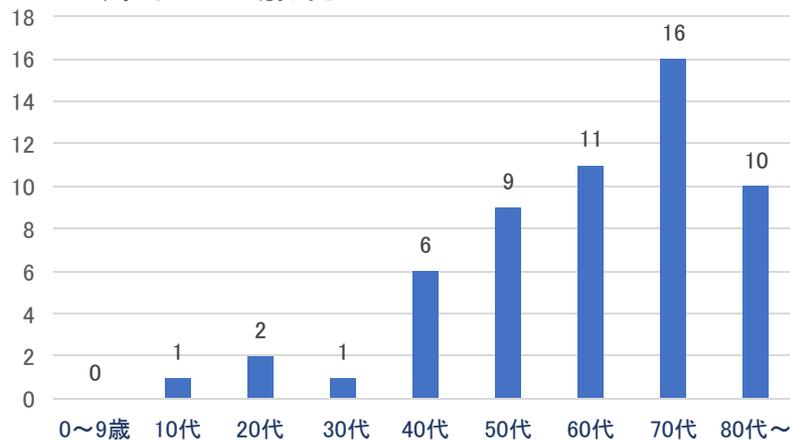
お祭り



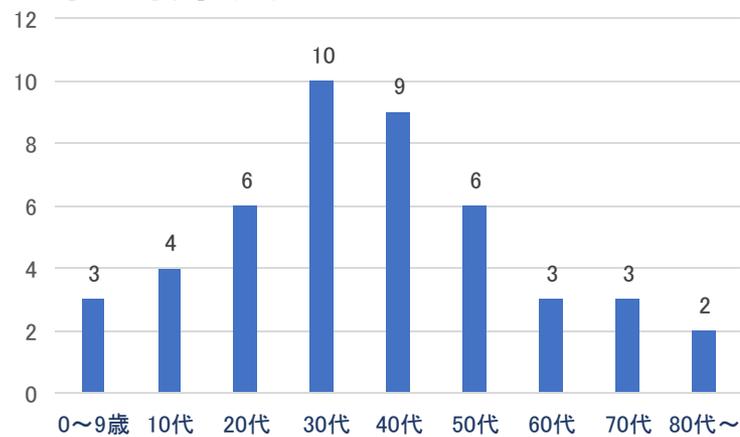
健康づくり教室



日帰りバス旅行



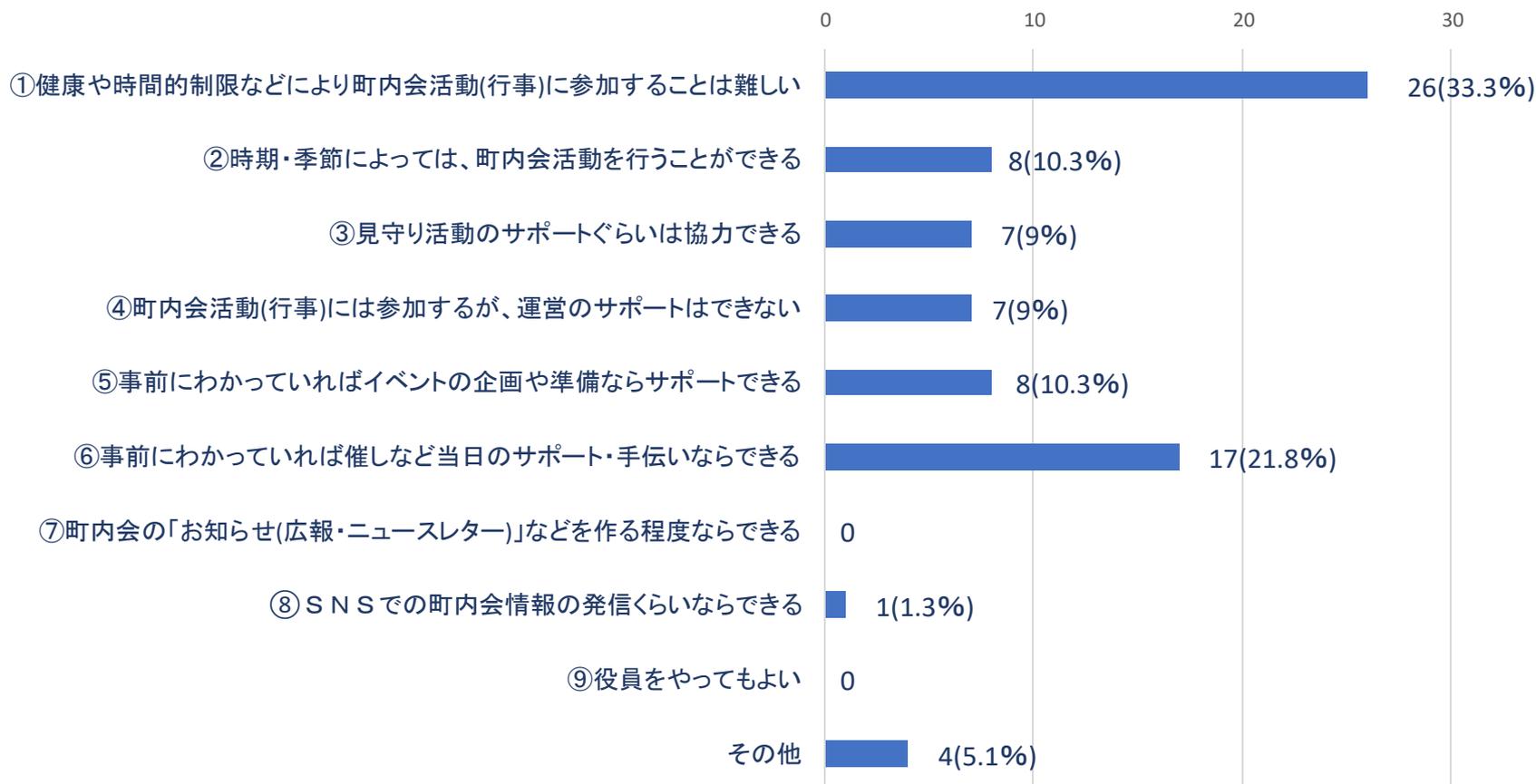
子ども向けイベント



札幌市内のある町内会のアンケート結果より

●アンケートの具体例

問) T町内会では、前述の通り役員の担い手不足と高齢化により、今後の町内会運営に支障をきたすことが懸念されます。活動の参加・サポートの可能性についてお答えください。
(あてはまるもの3つまで○)



令和7年7月 札幌市手稲区の町内会アンケート結果より

●アンケートによる人材発掘

- 役員や行事の手伝いなど、どの程度活動に参加できるかを確認することが重要である

サポーターの顔合わせ会の実施など

- アンケートで名前を書いていた方に直接アプローチする
- 顔合わせ会を実施し、実際にどの程度活動に取り組みそうかを話し合う
- サポーターは顔合わせ時に、LINEなど連絡を取りやすい手段でつながることが大切である

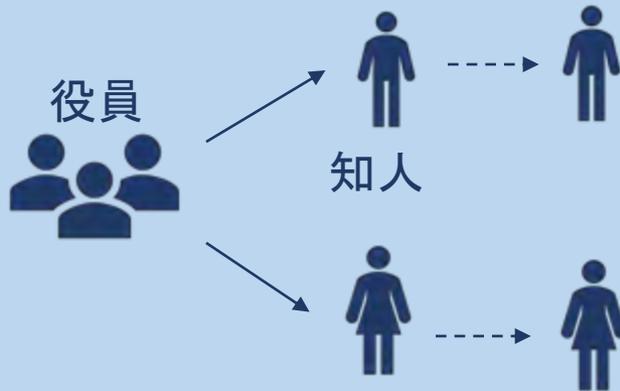


●アンケートで広く人材の発掘

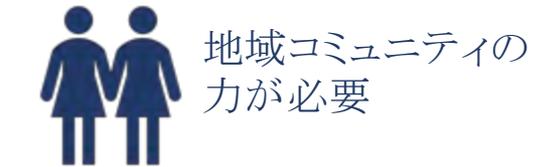
- 役員は、顔見知りからの発掘が多く、その範囲や世代は限られている
- アンケートで広く人材を発掘することが大切である

アンケートでの人材発掘範囲

役員による直接的な人材発掘範囲



顔見知りの範囲・世代が近い



子育て世代など



やれる時に
やれる範囲内で



地域に貢献したい

(6) デジタルで情報発信して情報を受け取りやすくする

- 回覧板と併用でLINEオープンチャットなどを活用し、回覧板をデジタル化し、若者や共働き世帯が情報を入手しやすくする
- デジタル化を地元の高中生や若い世代などに手伝ってもらうことで、参加のきっかけをつくる

町内会って
どんなことをしているか
よくわからない



- 子どもの頃、お祭りに参加した
- 今は自治会は知らない
- 回覧板は見たことがない

- 新聞は取っていないしテレビも見ない
- 情報はSNSから得る
- SNSでつながりコミュニティをつくる



●世代によって異なる利用するSNS

10代・20代前半



新聞・テレビは見ない
ネットで情報収集

20代・30代・40代



Instagramで情報収集

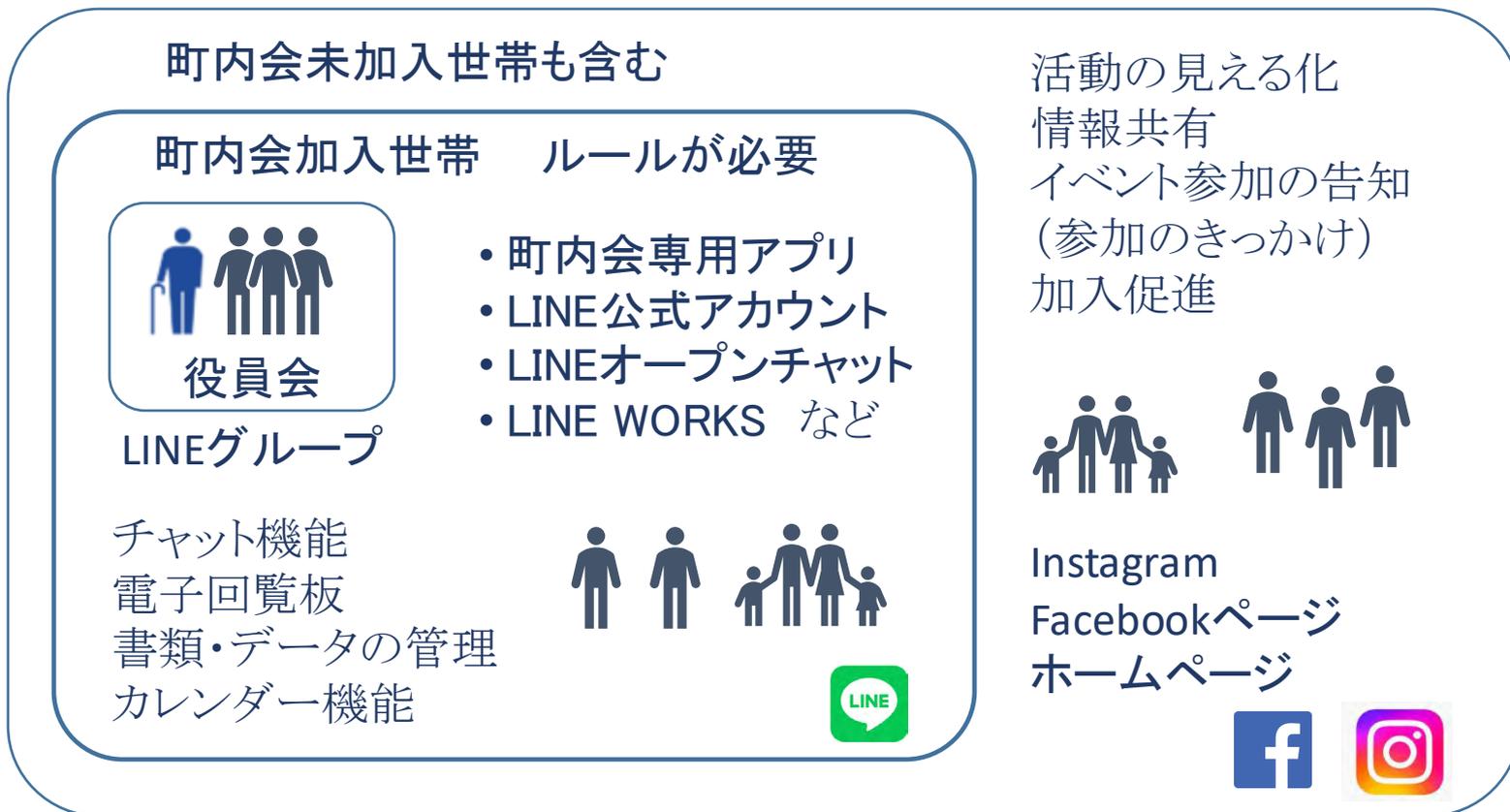
50代・60代・70代



Facebookが多い
コミュニケーションはLINE

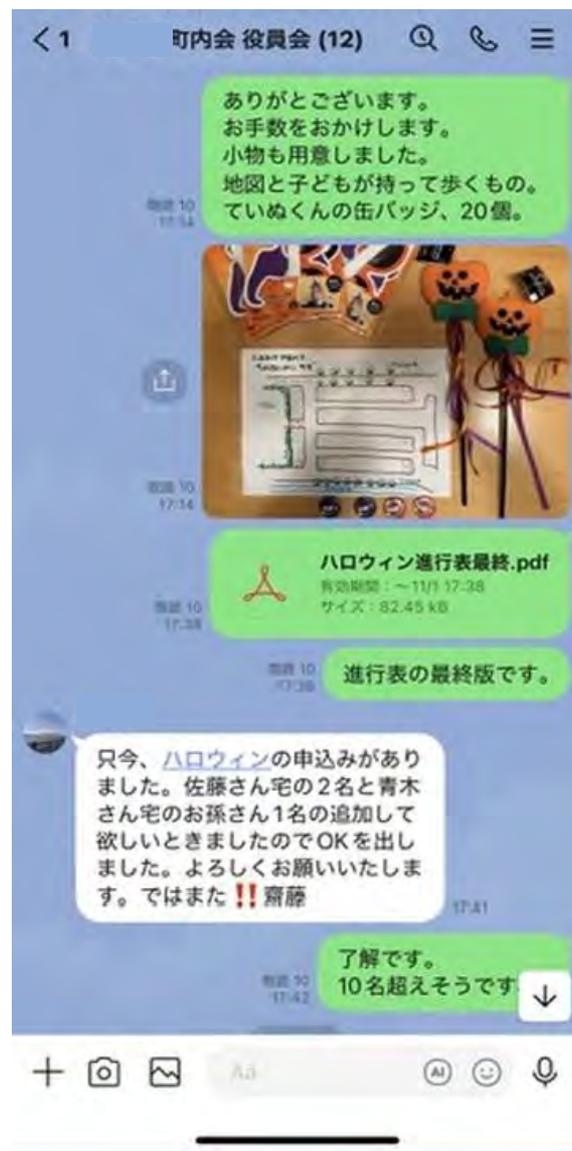
●町内会のデジタル化とツール

- 町内会加入世帯向けのツールと未加入世帯も含めたツールを使い分けることが大切である



● LINEグループを活用した役員内のコミュニケーション

- 役員間では、LINEグループで情報共有や合意形成を行います。
- 役員間の連絡の手間や役員会の回数を減らすことができます。
- LINEグループで役員の負担が軽減することで、現役世代が参加しやすい自治会運営につなげることが大切です。



●LINEグループでイベントの企画と準備

- 現役世代がLINEグループでのやり取りだけで小さなイベントを企画
- 会議などを開かずに企画を進めることができるために、現役世代も参画できる



●ホームページとLINE公式アカウントを連携させた電子回覧板

- LINE公式アカウントには配信数の制限があることから、更新のお知らせを配信して、回覧はホームページで閲覧してもらう仕組みをとっている町内会・町内会もある

The image displays three screenshots illustrating the integration of a LINE official account and a website for the 'ベルビュタワー琴似町内会' (Belvedere Tower Kotoni Neighborhood Association).

Left Screenshot (12:52): A LINE chat conversation. A message explains that due to distribution limits on LINE, updates are sent via LINE but viewed on the association's website. It provides the URL <https://bellevuetowerkotoni.jimdofree.com> and mentions that the HP is updated daily.

Middle Screenshot (12:58): A closer view of the LINE chat. A red dashed box highlights the URL <https://bellevuetowerkotoni.jimdofree.com>, with a red arrow pointing to the website screenshot on the right.

Right Screenshot (12:53): The website page for 'ベルビュタワー琴似町内会'. The page features a header with the association's name, a navigation menu, and a main section titled '更新情報' (Update Information). The update information includes:

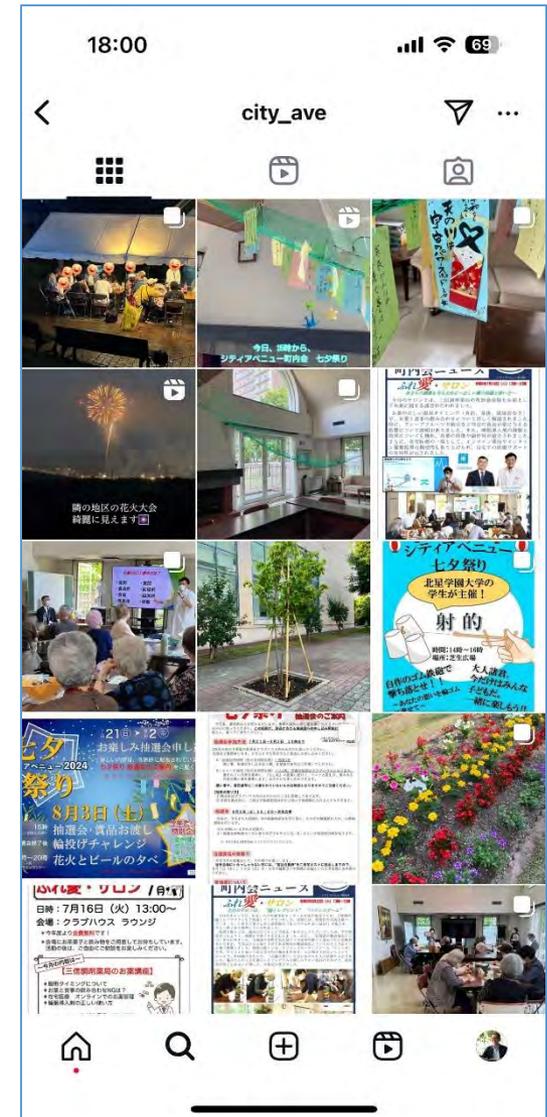
- 町内会活動を更新しました (2024年10月17日更新)
- イベント情報を更新しました (2024年10月17日更新)
- NEW・お知らせ内 地域回覧物を更新しました (2024年11月1日更新)
- NEW・お知らせ内 ごみステーション通信を更新しました (2024年11月1日更新)
- ベルビュタワー琴似町内会HPを作成しました (2024年7月1日開設)

● Instagramによる町内会の情報発信

- 町内会の活動を写真や動画で発信

Instagramを活用したイベントの集客

- 町内会イベント専用ハッシュタグ (#〇〇町内会)
- 地域ハッシュタグの活用 「#〇〇町内会」
- 視覚的に目を引くポスターの投稿
- 過去イベントのハイライト動画
- 準備の様子やスタッフインタビュー
- カウントダウンスタンプ
- リマインダー投稿とリールでのアピール
- 当日のライブ配信



●高校生によるスマホ教室(札幌市)

- 札幌創成高校ボランティア部の高校生が町内会役員にスマートフォンやLINEの使い方をレクチャー
- スマホの操作等についてわからないことや困っていることを気軽に聞くことができる
- 継続的に単位町内会などと連携して実施できる体制を検討中



(7) 多様な方が集うコミュニティの場をつくる

- 多世代で地域コミュニティを持続させるために、コミュニティの場が大切である
- 町内会館や集会施設を活用(リニューアルも含む)してコミュニティの場づくりも考えられる



●コミュニティカフェ～「カフェおへれんせ」(盛岡市松園2)

松園地域の住民有志による団体である「MATSUZONO Reborn プロジェクト研究会が、コミュニティカフェをオープン

担当するスタッフの一部も地域住民によるボランティアで運営



出典: 盛岡経済新聞



KITABA



イベントも実施

● 銭湯を中心としたコミュニティから生まれている地域活動

東京都杉並区高円寺・小杉湯

- 銭湯を拠点に、地域の人が集い・交流したり清掃活動やもちつき大会のイベントなどを実施している
- 健康ラボ・まち歩き・相談室などで住民の健康を支援している
- 歴史的銭湯建築を守り、地域のアイデンティティを継承している
- 「まちの保健室」として安心感と顔の見える関係を育成している



●メゾンふじのき台(横浜市都築区)

- UR団地の自治会(世帯数626戸)で加入率は40%を切っている。
- 加入促進などを目的に会館を活用してカフェイベントを開催。
- 80名以上の方が訪れ、自治会に加入してくださった方もいた。



●コミュニティの場とネットワークで多様な活動

- 「単独の町内会組織」から、隣接する町内会との連携、地域にあるカフェ、地域内外のNPO、子育て団体学生サークルなどといった“ゆるやかなネットワークをつくり、地域コミュニティを運営



●中学生・高校生のコミュニティの場

- 中学生・高校生は、無料で友達と集まることができる場所を求めている
- 会館を夜間に開放した町内会では、勉強するために中学生・高校生が訪れていた

宮の森会館活用に向けた実証実験
コワーキングスペース
MIYANOMORI
 2024.2.16 (FRI) ~ 3.31 (SUN)
TRIAL OPEN

ワンコインで利用できる！
 事前登録・予約制で安心

※本取組が好評であれば、4/1以降も継続した実施を検討しています。正式に決まりましたら、改めてお知らせさせていただきます。
 宮の森会館の中に、コワーキングスペースを試験的にオープンします。冷暖房・Wi-Fi完備の落ち着いた空間です。静かな環境でお仕事をしたい方、集中して勉強したい学生さんなどぜひご利用ください。

対象
 宮の森地区7町内会にお住まいの
 中学生以上の方もしくはそのお連れさま

利用料金
 大人：1回の利用…500円
 中学生～大学生：1回の利用…100円

利用可能時間 9:00～21:00
 ※部活の行事などによって利用できない場合があります。
 ※時間帯によっては電子ロックを解除して入室いただく場合があります。詳細は予約時に案内いたします。

予約・利用方法
 LINE公式アカウントで利用希望時間を事務局に送ってください。
 ■管理費の対応可能時間
 平日、第2・4土曜日の9:00～18:00

●初回利用の方は利用登録をお願いします。
 ①LINE公式アカウントを友達登録！
 右記の二次元バーコードをLINEアプリで読み取り、LINE公式アカウントを友達登録してください。
 ②身分証の提出
 お名前と住所がわかり、顔写真のある証明書(免許証、学生証など)の写真をLINE公式アカウントに送信してください。
 事務局から確認のメッセージが届けば登録完了！
 利用案内をよくお読みになり、ご利用ください。

まずはLINE公式アカウントから利用登録！

コワーキングスペースMIYANOMORI
 住所：中央区宮の森2条5丁目2-2 1.宮の森会館内和室
 (地下鉄東西線西28丁目駅徒歩6分 宮の森ジャンボ公園向かい)
 電話：03-6458-1111
 運営主体：宮の森会館運営委員会
 (中央町内会、第一町内会、北一町内会、北二町内会、北三町内会、東一町内会、東三町内会)



●町内会館を居酒屋

- 役員の担い手不足や町内会行事に対する参加者の固定化が課題だった
- 町内会館での居酒屋がスタート
- 大学生なども手伝いに来てくれ、町内会に関わるきっかけになった
- 年に6回、奇数月の第3土曜日に開催している
- 賃貸住宅やマンションの居住者も数多く参加しており、そこから町内会活動をサポートしてくれるメンバーも増えている
- 町内会の役員と女性部が中心となって運営している



ご清聴ありがとうございました



<http://www.kitaba.co.jp>
sakemoto@kitaba.co.jp



KITABA みんなの
自治会・町内会ひろば

ワークショップ

これからの町内会運営に向けた
多様な方が参加したくなる取り組みを考える

(1)グループ内での『自己紹介』

- グループ内で自己紹介を手短にお願いします。

自己紹介の項目

- 名前、町内会名・地域名、町内会に関わっている年数、
- 町内会の課題(1つだけ)

グループでの話し合いのルール

①発言は1回、3分まで

長い話は印象に残りません

②人の意見・アイデアを否定しないようにしましょう

町内会でも同じです

③今日はたくさんの方のアイデアを出すことが目的です

(2) ワークショップ

本日のテーマ 『多世代参加の取り組みを考える』

①町内会の活動カレンダーをつくります

- それぞれの町内会の活動から、グループで現状の町内会活動カレンダーをつくります
- 活動の主な参加者を整理します
- カレンダーを見ながら多世代参加になっているか確認します

②多世代参加に向けたアイデアを出します

- 多世代参加の『活動・イベント』を考えます
- 似た意見をグルーピングしてください
- 多世代参加を促す『運営』を考えます
- 似た意見をグルーピングしてください

③ここから取り組む3つのアイデアをA3の紙にまとめます

- ①と②を見ながらまずはここから取り組むという3つのアイデアをまとめとしてA3の紙に書いてください

町内会カレンダーと参加者

	活動・行事	参加者
4月	総会	住民
5月	春の清掃活動	
6月	カラオケ大会	
7月	ラジオ体操・健康体操	
8月	夏祭り	子ども
9月	防災訓練	高齢者
10月	秋の清掃活動 運動会 ハロウィン	子育て世代
11月	日帰りバス旅行	高齢者
12月	餅つき大会	親子
1月	新年会・カラオケ大会	
2月		
3月	入学祝金	

①多様な方々向け行事

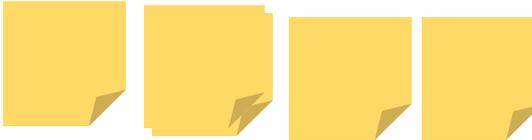
ハロウィン



クリスマス会



マルシェ・フリーマーケット



②多様な方々の参加に向けた運営

参加のきっかけ



参加しやすい体制



サポーター制度



デジタル化



今からの取り組むべきこと

おすすめ
アイデア3つ!

~~~のために  
~~する

~~~のために  
~~する

~~~のために  
~~する

A3の用紙に書いてください